

## 令和2年度下水道事業の決算の状況

### 1 事業の概況

令和2年度は、有収水量は15,864,720立方メートルで、前年度の15,781,264立方メートルに比べ、83,456立方メートル(0.5%)増加しました。有収率は94.08%、下水道普及率(人口)は99.99%となりました。

また、収益的収支の主な収入である下水道使用料の調定額は、1,968,059千円で、前年度の2,304,413千円に比べ336,354千円(14.6%)減少しました。これは新型コロナウイルス感染症への対応の一環として、1か月につき50立方メートル以下の汚水の排水量に係る下水道使用料を2か月分減免したことが主な要因です。

収益的収支の主な支出は、管渠費の管渠等補修工事179,765千円、業務費の下水道使用料徴収業務委託料187,968千円、流域下水道管理費の流域下水道維持管理負担金652,561千円です。資本的収支の主な支出は、流域下水道費の流域下水道建設費負担金38,271千円、企業債償還金の償還金102,635千円です。

営業収益・営業外収益の計3,180,795千円と営業費用・営業外費用の計2,879,067千円の差引額は301,728千円となり、消費税を差し引いた当年度純利益は298,692千円となりました。

### 2 経理の状況

#### (1) 収益的収支の状況

単位：千円

収入				支出			
区分	予算額	執行額	収入率	区分	予算額	執行額	執行率
営業収益	2,337,746	2,172,690	92.9%	営業費用	3,076,358	2,786,007	90.6%
下水道使用料	2,107,986	1,968,059	93.4%	管渠費	542,053	352,416	65.0%
雨水処理負担金	223,511	198,086	88.6%	ポンプ場費	30,444	13,655	44.9%
その他の営業収益	6,249	6,545	104.7%	業務費	218,425	188,907	86.5%
営業外収益	996,391	1,008,105	101.2%	総係費	124,927	119,879	96.0%
受取利息及び配当金	1,633	1,711	104.8%	流域下水道管理費	703,913	656,143	93.2%
他会計補助金	5,865	6,122	104.4%	減価償却費	1,434,556	1,432,967	99.9%
長期前受金戻入	981,155	992,741	101.2%	資産減耗費	22,040	22,040	100.0%
雑収益	7,738	7,531	97.3%	営業外費用	93,062	93,060	100.0%
都補助金	0	0	-	支払利息	15,076	15,076	100.0%
				貸倒損失	3	2	66.7%
				消費税及び地方消費税	77,906	77,905	100.0%
				雑支出	77	77	100.0%
				予備費	50,000	0	0.0%
				予備費	50,000	0	0.0%
合計	3,334,137	3,180,795	95.4%	合計	3,219,420	2,879,067	89.4%

#### (2) 資本的収支の状況

単位：千円

収入				支出			
区分	予算額	執行額	収入率	区分	予算額	執行額	執行率
他会計補助金	68,769	23,335	33.9%	建設改良費	125,228	64,747	51.7%
他会計補助金	68,769	23,335	33.9%	事務費	18,319	15,516	84.7%
				管渠建設改良費	64,920	10,960	16.9%
				流域下水道費	41,989	38,271	91.1%
				企業債償還金	102,636	102,635	100.0%
				企業債償還金	102,636	102,635	100.0%
合計	68,769	23,335	33.9%	合計	227,864	167,382	73.5%